

令和 6 年度
農林水産省所管農業農村整備事業等
優良工事等

農林水産大臣表彰
農村振興局長表彰
概 要

令和 7 年 1 月
農林水産省農村振興局

目 次

【農林水産大臣表彰】

<工事>

- 大成建設・大本組 児島湾沿岸農地防災事業・・・・・・・・・・ 1
- 児島湾締切堤防排水樋門改修工事共同事業体
- 児島湾沿岸農地防災事業
- 児島湾締切堤防排水樋門改修工事

<業務>

- (株)三祐コンサルタンツ 東京支社・・・・・・・・・・ 2
- 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
- 佐渡地区外山ダム耐震性能照査業務

【農村振興局長表彰】

<工事>

- 前田建設工業(株) 北陸支店・・・・・・・・・・ 3
- 新川流域二期農業水利事業
- 鎧潟第1排水機場建設工事

- (株)奥村組 名古屋支店・・・・・・・・・・ 4
- 土地改良施設突発事故復旧事業 明治用水頭首工地区
- 明治用水頭首工復旧工事

<業務>

- 内外エンジニアリング(株) 福岡支社・・・・・・・・・・ 5
- 令和5年度八代海岸保全事業
- 昭和工区排水樋門整備計画策定業務

- NTCコンサルタンツ(株) 九州支社・・・・・・ 6
- 令和5年度多良間地区
- 地下水長期取水試験他業務

【工事】

事業名		児島湾沿岸農地防災事業		表彰の理由	
工事名		児島湾締切堤防排水樋門改修工事		本工事は、①排水樋門の機能確保、②堤防道路通行車両（約1.5万台/日）の安全確保、③管理橋等での低空頭作業を確保するため、浮力調整機能と潮止機能を併せ持つ仮設ゲート一体型の仮締切を開発し、本体構造をバラスト構造とすることで注排水により浮力調整を行い、仮締切を水に浮かせて設置することを可能とし、クレーン等大型重機を使用せず仮締切の設置を行った（写真1-1、1-2）。 また、仮締切内の工事に当たって、外水位との水頭差によるボイリングや湧水が懸念されたことから、現況地盤の状況を正確に把握するための揚水試験を実施し、その結果、エプロン直下の層で潮位と連動した水位変化が確認されたことから、堰柱の底板下部の地盤を確実に止水するために地盤改良をすることとし、仮締切内の施工における安全と品質の確保を実現した（写真2）。 上記の止水対策の追加により工程短縮が必要となった中、エプロン取壊し工の静的破碎工法の併用（写真3）や、戸当り撤去・設置と戸当り部分の堰柱補強工を並行して施工するに当たり、足場の組替フローや既設戸当りの吊上げ方法を工夫し工期短縮を図った。 加えて、児島湖側の係留施設には防波堤となる施設がないため、台風などの悪天候時に台船上にクレーンがあることで高波による台船の転覆等が懸念されたことから、栈橋にランプウェイ設備を設置し、クレーンを速やかに退避できる構造とすることで、台船の転覆やクレーントラブルなどなく安全に施工を行った（写真4）。 以上のとおり、本工事はその成果が特に優秀で、他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。	
実施場所		岡山県岡山市南区築港栄町地内			
工事の概要					
受注者		大成建設・大本組児島湾沿岸農地防災事業児島湾締切堤防排水樋門改修工事共同企業体			
契約額		3,729,000千円（税込）			
工 期		令和3年11月12日～令和5年6月4日			
児島湾沿岸農地防災事業計画に基づき、児島湾締切堤防排水樋門の耐震化対策工事を行うものである。					
（1）耐震対策工 1 堰柱					
1）堰柱補強工（連続繊維シート） A=266㎡/堰柱					
2）門柱補強工（モルタル吹付け工） t=30mm A=39.6㎡/堰柱					
3）機械室床板補強工（あと施工せん断補強工 D32、D29）34本/堰柱					
4）基礎工補強工（増し杭工φ1100mm、SKK490）8本/堰柱					
（2）戸当り工 1 堰柱					

実 施 状 況 等



仮締切設置状況（写真1-1）

クレーンを使用せず水上から設置・撤去が可能



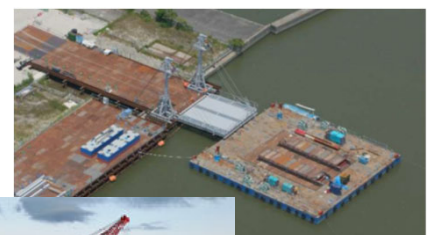
仮締切設置完了（写真1-2）



止水対策後の仮締切内の状況（写真2）



仮締切内エプロン部取壊し状況（写真3）



ランプウェイ設備（写真4）

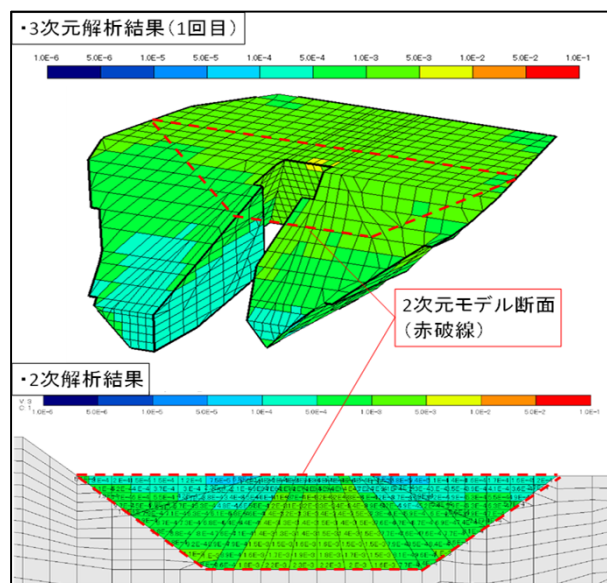
【業務】

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業	表彰の理由
業務名	とやま 佐渡地区外山ダム耐震性能照査業務	外山ダムは、重力式コンクリート部とフィル部を有する複合ダムである。本業務では、複合ダムの接合部を対象とした3次元解析の手法が確立されていないため、地震時応答特性の適切な評価と解析計算の安定性が両立できる新たな手法を考案し、解析を行った。具体的には、フィル部の物性値の妥当性を検証・調整するため、フィル部において2次元モデル（図1）を用いた等価線形解析を行い、その解析結果を基に全体3次元モデル（図2）の剛性パラメータを設定して解析を行った。 また、外山ダムの安全管理は、自動観測を主体とする堤体埋設計器と巡回観測により実施されており、耐震性能照査により評価された内容を日常点検や大規模地震発生時の監視体制に反映させることにより、施設管理者が行う管理業務の合理化を提案した。 本ダムの耐震性能照査の手法は、解析事例が少ない他の複合ダムにおいても活用が見込まれる。 以上のとおり、本業務はその成果が特に優秀で、他の模範となるものであるので、優良業務として表彰する。
実施場所	新潟県佐渡市外山地内	
業務の概要		
受注者	（株）三祐コンサルタンツ東京支社	
契約額	37,400千円（税込）	
工 期	令和5年5月12日～令和6年3月8日	
外山ダムの重力部とフィル部の接合部及びダム付帯設備における耐震性能照査を行うもの。 ○ダムの耐震性能照査 ○ダム付帯設備の耐震性能照査 ○観測計器データの解析		

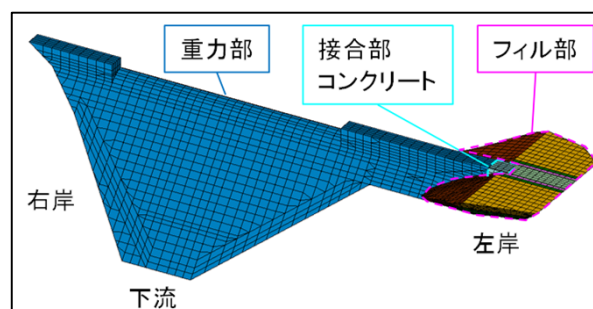
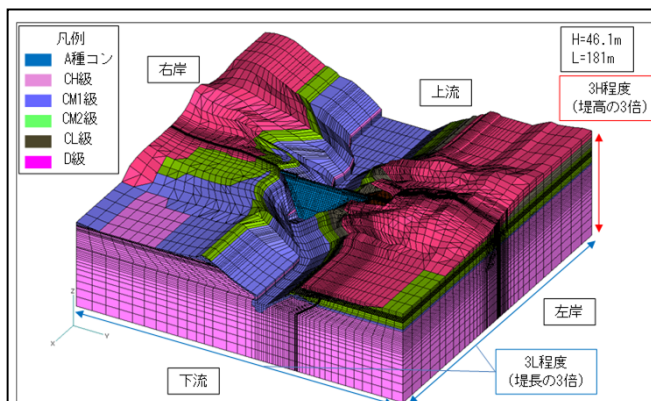
実施状況等



外山ダム全景（下流面）



フィル部の最大せん断ひずみの比較（図1）



堤体部拡大図

全体3次元モデルによる解析（図2）